

オプジーボを使用されている方へ

オプジーボ使用中に気をつける症状

オプジーボ投与に
注意が必要な方

- 🔴 間質性肺炎と診断されたことがある方
- 🔴 自己免疫疾患と診断されたことがある方
- 🔴 臓器移植（造血幹細胞移植を含む）を受けたことがある方

オプジーボの点滴後に以下のような症状が起こることがあります。
症状がみられたら、医師へ相談してください。

特に下線を引いた症状が発現した場合はご注意ください。

いつもより疲れやすい(倦怠感)、
体重の増減、行動の変化がある
(性欲が減る、いらいらする、物忘れしやすいなど)、
からだがだるい

▶ 甲状腺、下垂体、副腎など内分泌機能異常の
確認が必要です。

めまい、動悸、脈拍の異常、
意識の低下

▶ 心臓障害の疑いがあります。

皮膚や白目が黄色くなる

▶ 肝障害の疑いがあります。

尿量が減る、血尿が出る、
むくみが強い

▶ 腎障害の疑いがあります。

口渇、多飲、多尿

▶ 1型糖尿病の疑いがあります。

運動のまひ、感覚のまひ、
手足のしびれ、手足の痛み

▶ 神経障害の疑いがあります。

息苦しい、足・腕に力が入らない、
ものが二重に見える、筋肉痛

▶ 重症筋無力症、筋炎、筋肉の融解を
起こすことがあります。

嘔吐、体の痛み、精神状態の変化

▶ 脳炎の疑いがあります。

皮膚にあざがでやすい、
口や鼻から血が出やすい

▶ 血小板減少症の可能性が
あります。

白斑、白髪 (主にメラノーマの患者さん)

▶ 肌や髪に脱色がみられることが
あります。

下肢の腫れ、むくみ、痛み、胸痛

▶ 静脈血栓塞栓症の疑い
があります。

痰のない乾いた咳が出る、息苦しい
歩行時などに息が切れる

▶ 間質性肺炎の可能性が
あります。
症状がみられたら、風邪と思いきまず、
ご相談ください。

血便・黒い便が出る、
腹痛を伴う下痢

▶ 大腸炎の可能性が
あります。

皮膚がかゆい、発疹が出る
水ぶくれが出る、ひどい口内炎

▶ 皮膚障害 (重症を含む) の可能性が
あります。

肺、肝臓、腎臓、皮膚などに対する
過剰免疫反応により発熱することがあります。

監修 和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科 教授 山本 信之 先生

※ 玄関の内扉や冷蔵庫などの目につきやすい場所に貼ってください。

緊急連絡先	電話番号	
	病院名	
	担当医	

オプジーボを使用されている方へ

オプジーボ使用中に気をつける症状

オプジーボ投与に
注意が必要な方

- 間質性肺炎と診断されたことがある方
- 自己免疫疾患と診断されたことがある方
- 臓器移植（造血幹細胞移植を含む）を受けたことがある方

オプジーボの点滴後に以下のような症状が起こることがあります。
症状がみられたら、医師へ相談してください。

特に下線を引いた症状が発現した場合はご注意ください。

呼吸器

- 歩行時などに息が切れる ○ 息苦しい
- 痰のない乾いた咳（空咳）が出る

循環器

- 動悸 ○ 脈拍の異常

筋肉・神経系

- 足、腕に力が入らない ○ 筋肉痛
- 運動のまひ ○ 感覚のまひ
- 手足のしびれ ○ 手足の痛み

消化器

- 便に血が混じる、便が黒い
- 嘔吐がある
- 腹痛を伴う下痢

泌尿器

- 尿の量が減る ○ 血尿が出る
- 尿の量が増える

皮膚

- 皮膚や白目が黄色くなる（黄疸）
- 白斑 ○ かゆみや発疹
- 水ぶくれが出る

その他

- いつもより疲れやすい ○ 水を多く飲む
(倦怠感)
- 体がだるい
- 体の痛み ○ 精神状態の変化
- 行動の変化がある ○ ひどい口内炎
(性欲が減る、いらいらする、物忘れしやすい等)
- 体重増加あるいは ○ 下肢の腫れ、むくみ、
体重減少 痛み
- むくみが強い ○ 胸痛
- のどが渇く ○ ものが二重に見える
- 皮膚にあざが ○ めまい
できやすい、
口や鼻から
血が出やすい
- 意識の低下

肺、肝臓、腎臓、皮膚などに対する
過剰免疫反応により発熱することがあります。

監修 和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科 教授 山本 信之 先生

※玄関の内扉や冷蔵庫などの目につきやすい場所に貼ってください。

緊急連絡先

電話番号

病院名

担当医